

2019年1月7日

イオンフィナンシャルサービス株式会社
イオンプロダクトファイナンス株式会社

リフォームローン・ソーラーローン債権の証券化で グリーンボンド評価を取得

～ 証券化市場（金銭債権）で環境格付取得は国内初 ～

イオンフィナンシャルサービス株式会社（代表取締役社長：河原建次、以下、当社）の子会社であるイオンプロダクトファイナンス株式会社（代表取締役社長：河田和彦）は、リフォームローン・ソーラーローン債権証券化の発行に際し、株式会社日本格付研究所（代表取締役社長：高木祥吉、以下、JCR社）が実施するグリーンボンド評価で最高評価である『Green1』を取得しました。証券化市場において金銭債権を裏付けたものでは、環境格付取得は国内初となります。

グリーンボンドとは、環境に好影響を及ぼす事業活動に資金用途を限定した目的で発行する債券です。JCR社が実施するグリーンボンド評価は、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）作成の国際的なグリーンボンド原則並びに環境省によるグリーンボンドガイドラインの基準を満たしているかを評価する環境格付になります。イオンプロダクトファイナンス株式会社は、リフォームローン・ソーラーローン債権証券を発行するに当たり、A号優先受益権・メザニンI-1受益権・メザニンI-2受益権・メザニンII受益権・劣後受益権の各々において『Green1』を取得しました。『Green1』はグリーン性評価、管理・運営・透明性評価が共に最高であるグリーンファイナンスに付与される最上位評価です。

今回『Green1』評価を取得した各受益権を発行することで調達した資金は、太陽光発電システムおよび付帯設備の設置を目的としたリフォームローンの取得に100%充当され、CO₂削減効果が期待されることが評価されたものです。イオンプロダクトファイナンス株式会社では、2003年から「リフォームローン」を、また2008年から「ECO設備ローン」の取扱いを開始しています。

当社およびイオンプロダクトファイナンス株式会社は、今後も「金融サービスを通じ、お客さまの未来と信用を活かす生活応援企業」という経営理念のもと、社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

【ご参考】

イオンフィナンシャルサービス 環境に対する取り組み

<http://www.aeonfinancial.co.jp/activity/environment/>

株式会社日本格付研究所のニュースリリース

<https://www.jcr.co.jp/download/87019942d16e6ebb786dd001e22606d7e7d1871c4c691e6e04/18d0897-1.pdf>

以上